

## &lt;単元&gt; 第2章 個人の尊厳と日本国憲法

## 1節 人権と日本国憲法 ～ 3節 これからの人権保障 (教科書p.33～p.70)

<めあて> 「憲法」や「人権」は、私たちの生活の中でどのように生かされているのだろうか。

1 教科書 p.33 を見て下の小学校で学習した用語について、それぞれ意味や学習した内容等を書きましょう。

用語	参考	意味や学習した内容等
日本国憲法	6年下 p.43	
国民主権	6年下 p.47	
平和主義	6年下 p.49	
基本的人権の尊重	6年下 p.45	
非核三原則	6年下 p.49	
ユニバーサル デザイン	6年下 p.40	
個人情報	5年下 p.79	
非政府組織 (NGO)	6年下 p.100	

2 教科書 p.33 の 1～3 の写真を見て、気付いたこと、考えたこと、疑問に思ったこと等を書いてみよう。

写真	気付いたこと、考えたこと、疑問に思ったこと等
1 沖縄県の慰霊の日に平和の礎を訪れる人たち (沖縄県糸満市 2009年6月23日)	
2 大統領就任式に臨むネルソン・マンデラ (南アフリカ共和国 1984年)	
3 日本国憲法公布の祝賀会 (東京都千代田区 1946年)	

3 教科書 p.34~p.35 を開きましょう。□1~□12のカードは、さまざまな「ちがい」について書かれています。これらの「ちがい」が「あってよいちがい」なのか、「あってはいけないちがい」なのかについて考えてみましょう。

- あってよいちがい
- × あってはいけないちがい
- ? どうしても判断が難しい場合

カード	○、×、?	理由
□1		
□2		
□3		
□4		
□5		
□6		
□7		
□8		
□9		
□10		
□11		
□12		

4 「あってよいちがい」と「あってはいけないちがい」の共通点は何かを考えて書きましょう。

	共通点
あってよい ちがい	
あっては いけない ちがい	